

一般質問・質疑

2月27日、28日、3月1日の本会議では、11人の議員が質問に立ち、高齢者の移動支援などについて、市の見解を求めました。また、3月22日には暴言・パワハラ騒動について1人の議員から緊急質問がありました。

なお、発言者と質問項目の一覧は下段に、主な内容は4面から6面に掲載しています。

発言者一覧

— 発言順 — () は会派名

【一般質問】

2月27日・28日・3月1日

中西礼皇 (未来市民)
 ①指定管理者制度 ②明石市中心市街地活性化基本計画

尾仲利治 (民主連合)
 ①コンプライアンス ②災害 ③児童生徒が生き生きと活動できる環境づくり

坂口光男 (真誠会)
 ①西明石活性化プロジェクト

国出拓志 (公明党)
 ①児童虐待への対応 ②学校園のトイレ ③明石市立夜間休日応急診療所

楠本美紀 (日本共産党)
 ①西明石活性化 ②高すぎる国民健康保険料 ③65歳の壁 (障害者の方が65歳から介護保険へ移行すること)

家根谷敦子 (スマイル会)
 ①福祉施策の実績と現状、今後 ②市内で開催されるイベントにおける合理的配慮のあり方

丸谷聡子 (未来市民)
 ①コウノトリと共生する明石のまちづくり ②子ども・子育て支援事業の課題 ③社会教育・生涯学習のあり方 ④山陽電鉄の駅と駅周辺のバリアフリー化

寺井吉広 (真誠会)
 ①高齢者施策

尾倉あき子 (公明党)
 ①林校区、大観校区の高齢者の外出支援を ②「海のまち明石」として明石港周辺の利活用でさらなるにぎわいの創出を

梅田宏希 (公明党)
 ①市内中部地区の都市計画道路 ②ふるさと納税 ③あかし動物センター

辻本達也 (日本共産党)
 ①ハラスメント対策 ②たこバス ③高齢者施策 ④J T跡地 ⑤斎場 ⑥保育所の待機児童対策

【緊急質問】

3月22日

辻本達也 (日本共産党)
 ①暴言・パワハラ騒動

明石港周辺の再開発 海のまちあかしとして にぎわいと魅力の創出を

問 明石港周辺の利活用によるにぎわいづくりの現状と、「海のまち明石」として今後の魅力あるまちづくりについて聞く。

答 明石港周辺は、「海のまち明石」の南の拠点と位置付け、これまで県と連携して駐輪場の改修や歩行環境の整備などを行ってきた。しかし、自転車や歩行者の通行量は、明石駅から魚の棚までと比べ少ない



明石港周辺利活用計画を策定へ

ところもあり、さらなるにぎわいと魅力づくりが課題であると認識している。

そのような中、昨年、県は再開発に向け、事業者の意向や直接対話を行うことで諸条件の整理を行う、サウンディング型市場調査を実施した。事業者からは、海辺空間の魅力を生かした飲食店や地元と競合しないテナント誘致の検討、マンション建設などの提案があり、定住人口と交流人口の増加が期待されるとこ

問 西明石地域を活性化するための最優先課題は、地域交流拠点の充実や駅および駅周辺の整備であると認識している。課題解決に向けた取り組みを聞く。

答 市では、行政サービス機能の向上と地域交

西明石地域の活性化 駅南に複合ビル建設を検討 駅周辺全体も視野に

問 平成30年度の包括外部監査は、指定管理者に関する事務執行をテーマに実施され、結果報告書が公表された。利用者意見の把握に関することなど、個別の施設への意見のほか、



JR 西明石駅南の旧国鉄清算事業団用地

流拠点の整備を図るため、JR西明石駅南側にある市所有の旧国鉄清算事業団用地を有効活用し、民間との共同開発による公共施設や民間住宅が入る複合ビルの建設を検討している。現在、JR西日本とは、同社が所有する隣接地を含めた開発について協議を進めており、用地境界の調査も行っているところだ。

その協議の中では、駅舎の利便性の向上や機能強化、駅までのアクセスなど、駅周辺地域全体を視野に入れた検討も行っている。なお、駅東口改札か

問 中核市で3番目の設置となる児童相談所「明石子どもセンター」の運営方針や通報・相談体制について聞く。

答 明石子どもセンターは、子どもや家庭、地域などの関係機関に最も身近な市が設置する

明石子どもセンター 24時間365日 子どもを守ります

強みを生かし、子どもの命を守るための迅速かつ的確な対応、総合的に継続したきめ細やかな支援、地域に根差した見守りなど、子どもの利益を最優先に位置付け、子ども目線に立った運営や対応を基本方針としていく。

また、児童虐待を発生した人や子育てに悩みを抱える人が利用できる児童相談所全国共通ダイヤル「189」

は、市内から発信する場合、明石子どもセンターにつながるようになる。さらには、これまでの夜間休日の「子育て相談ダイヤル」や子どもからの相談を受ける「子ども相談ダイヤル」に加え、明石子どもセンターへの専用回線「虐待相談ホットライン」を開設し、24時間365日、いつでも通報・相談できる体制を整える。



制度を導入している市立文化博物館

問 包括外部監査により横断的にチェック

指定管理者制度導入施設への多数の指摘を受けたが、対応を聞く。また、制度の在り方について見解を問う。

いきいたい。指定管理者制度は、公の施設の管理に民間のノウハウ等を活用し、市民サービスの向上と経費の削減を図るため、現在は35施設に導入している。国の方針も踏まえ、引き続き民間活力のさらなる活用を図りたいが、各施設での制度導入や更新時には、経費面に加

指定管理者制度導入の施設 包括外部監査により横断的にチェック

市としても、県が進める明石港東外港地区再開発計画に合わせ、明石港周辺利活用計画を策定し、回遊性の向上等に努め、にぎわいと魅力の創出に向けた取り組みを進めていく。

問 平成30年度の包括外部監査は、指定管理者に関する事務執行をテーマに実施され、結果報告書が公表された。利用者意見の把握に関することなど、個別の施設への意見のほか、

報告書が公表された。利用者意見の把握に関することなど、個別の施設への意見のほか、

答 結果報告書を受けた指摘に対しては、市の考えを7月までに監査委員へ通知し公表する予定だ。すでに、意見を受けた施設では利用者アンケートの頻度を高めるなどの改善を図っており、市の所管部署での確認やチェック体制の確立を徹底して

いきいたい。指定管理者制度は、公の施設の管理に民間のノウハウ等を活用し、市民サービスの向上と経費の削減を図るため、現在は35施設に導入している。国の方針も踏まえ、引き続き民間活力のさらなる活用を図りたいが、各施設での制度導入や更新時には、経費面に加